小学生・中学生を対象とした防災教育（パネル展示）の取組

国土を整え、全力で備える
国土交通省 中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Chugoku Regional Bureau

資料-4

太田川河川事務所では小瀬川沿川にある和木町立和木小学校・和木中学校において、防災キャンプへのパネル展示を行うことで防災教育を実施しました。

今後は、教育関係者等と連携した防災教育支援内容を検討し、協議会に関連する市町村と共有

和木町防災キャンプ案内チラシ

この事業は、子ども達が避難所として想定された和木中学校多目的スペースに宿泊しながら、総合的な防災に係る各種プログラムを体験し学習することを目的としている。

防災に関して意識したイベントにおいて、過去の小瀬川の水害や土地の成り立ちなどについてパネル展示を実施した。

パネル展示状況

実施日：平成29年8月1日～2日

対　象：小学生・中学生・保護者等　50人

会　場：和木中学校

～主な内容～

・小瀬川の特徴

・小瀬川で発生した大規模洪水

・小瀬川の歴史

・小瀬川の浸水想定範囲

　－浸水シミュレーション

～　関係者からの主な意見等　～

・小瀬川に関する資料をたくさん提供してもらい参考になった。

・身近な河川の災害や成り立ちに関する案件についてもプログラムに加えることができた。

今後の予定等

・<u>防災教育に関する支援を実施する学校を教育関係者等と連携して決定し、指導計画の作成支援に着手。</u>

・<u>支援により作成した指導計画を、協議会の関連市町村における全ての学校に共有。</u>

（防災に関する内容が強化された新学習指導要領に基づく授業がH32年度から開始されることも念頭に実施）